

看護科特集

**黒石高校は看護科3年+看護科専攻科
2年で5年一貫教育をおこなっています**

メリットは？

1 卒業時は20歳…最短で看護師国家試験が受けられます

普通科卒業後、看護系大学へ進学すると4年間（卒業時22歳）、看護短期大学、看護専門学校は3年間（卒業時21歳）かかることを2年間で同じ国家試験を受けることができます。

2 学費が安い

高校の授業料は年間118,800円（県立高校はどこも同じ）です。就学支援金制度が始まりほとんどの家庭が対象となっているため、授業料抜きの諸費だけ下にとめます。

高校1年生：年間98,264円

高校2年生：年間79,400円（他に修学旅行費用がかかります）

高校3年生：年間84,390円

専攻科1年生：年間51,400円

専攻科2年生：年間63,900円

*他に教科書代が各学年平均2～3万円

1年生と専攻科1年生は、看護師のユニフォーム代が17,400円（今年度）がかかります。



教科書は大学や専門学校と同じものを使っています！ユニフォーム代はこの看護学校でも同様に必要な経費です！

安い！



**つまり、高校卒業後の2年
間で20万円ちょっと（授業料を除く）で看護師国家
試験が受けられるのです**

（4年制大学は1年間で100万円以上かかります）

スゴイ！



校内実習の様子

校内には実習施設と同じ医療機器類が揃っています

黒石高校看護科の歴史

青森県内で初めて「衛生看護科」が設置されたのが黒石高校です。昭和44年、当時の看護師不足解消のため、高校卒業と同時に准看護師の試験が受けられる高校でした。その後、県立高校では五所川原高校、三沢高校、田名部高校へ設置され、私立の千葉学園高校（八戸市）と合わせて県内には5校ありました。しかし看護師養成校の法律改正によって、高校3年間の准看護師教育が継続できなくなりました。そこで本校は平成14年から5年間で正看護師の試験が受けられる今の形になりました。北東北3県で県立高校は本校だけです。

よく聞かれること

◎高校卒業してから専攻科以外の進路へ進んでもOK

中学校卒業時の15歳で進路を決めることは難しいかもしれません。また、高校で専門教科を学び、自分に合わないと感じたり、他にやりたいことが見つかる場合もあります。ですから必ず専攻科に進まなければならないということではありません。高校3年間で一区切りと考えてください。高校の卒業時に高校の卒業証書をお願いします。

○専攻科には部活動がありません

高校の大会は高校生が対象なので、専攻科は対象外になっています。

◎専攻科卒業後の進路は、就職、進学どちらでもOK

専攻科卒業後は看護師として就職する人が多いのですが、保健師学校や助産師学校へ進学したり、大学に編入して養護教諭の免許を取得している人もいます。

看護学生のための 就活スタートアップ講座

専攻科では1年生の春から、外部講師を迎えて、「就活セミナー」を実施しています

看護師の養成施設として専攻科の2年間は濃密な時間です。講義は朝から16:55まで、これは大学と同じです。大学や病院から60名ほどの非常勤講師が来ています。また図書も充実しています。2500冊以上の専門図書と20種類以上の専門雑誌がそろっています。

専攻科生は入学後に対面式を行っています。入学前にも高校生と専攻科生の交流会を行っています。専攻科での不安を直接先輩から聞く機会を多く持っているため安心して進学できます。



高校生と一緒に活動してみませんか？

中学生との部活動体験交流会、始めます

本校の運動部では、部員不足で近隣校と合同チームで大会に出場することが度々出てきています。特に団体競技でみられます。中学校でも同様のことが起こっている学校もあるようです。そこで、今年の夏休みから10月末までの交流会を計画しました。高校生と一緒に部活動してみませんか？参加は何年生でもOKです。また、いつから始めてもOKです。申込などの詳しい事は、本校生徒指導部（担当：成田）までお問い合わせください。

TEL 0172-52-4321

